

令和4年度第3回笛吹市地域公共交通会議 会議録

■開催日時：令和4年12月26日（月）午前10時00分～11時20分

■開催場所：笛吹市役所本庁舎 3階「301会議室」

■出席状況

- ・出席委員：一般社団法人山梨県バス協会 専務理事
富士急バス株式会社 代表取締役
有限会社一宮交通 代表取締役
一般社団法人山梨県タクシー協会 常務理事（代理出席）
笛吹市連合区長会 理事（2人）
笛吹市シニアクラブ連合会 会長
関東運輸局山梨運輸支局 主席運輸企画専門官
富士急行労働組合 執行委員長
社会福祉法人笛吹市社会福祉協議会 事務局長
甲府河川国道事務所 副所長（代理出席）
笛吹警察署交通課 課長
山梨県交通政策課 課長
早稲田大学理工学術院 教授
- ・事務局：総合政策部長
総合政策部企画課長
総合政策部企画課 主幹
総合政策部企画課 主任
- ・欠席委員：5人
- ・傍聴人：1人

■会議次第

	<p>1 開 会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 議 事（協議・報告）</p> <p>(1) 笛吹市地域公共交通計画の骨子案について</p> <p>(2) その他</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 今後の公共交通会議開催スケジュール</p> <p>5 閉 会</p>
<p>10：00</p> <p>事務局</p> <p>会長</p> <p>会長</p> <p>事務局 委託事業者</p> <p>会長</p> <p>委員</p> <p>事務局</p>	<p>1 開 会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>本日は年末のお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。</p> <p>第3回笛吹市地域公共交通会議ということでございますが、次第にありますように笛吹市地域公共交通計画について、皆様にご議論していただく予定でございます。今後の笛吹市の公共交通の方向性を決める大きな重要な議題と思っておりますので、皆様慎重なご審議をお願いしたいと思います。本日はよろしく願います。</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 笛吹市地域公共交通計画の骨子案について</p> <p>資料「笛吹市地域公共交通計画（骨子案）」により事務局担当者及び委託事業者（株式会社 KCS）から説明</p> <p>ただいまご説明いただきました笛吹市地域公共交通計画の骨子案について、ご質問等ありますでしょうか。</p> <p>家の近所まで来てもらえるというのが良いと感じました。シニアクラブでアンケートを実施したときに、高齢者は普段の移動手段が一番困っているという結果が出ています。今のバスは幹線道路を走っているけれども、実際に人が住んでいるのは幹線道路よりも奥に入ったところだから、そこまで来てもらえないと乗れない。幹線道路のバス停まで歩くのが大変なんです。</p> <p>高齢者は困っています。その解決として、ぜひとも今回のプランを実現させてほしいと思います。</p> <p>今回実施したアンケート結果を見ると、公共交通に満足してない状況がわかり、停留所が近くにない、目的地までのバスがない、時間どおりにバスが来ないといったご意見</p>

<p>会長</p>	<p>が出ています。そういった中から方向性を出させていただきました。今後、具体的に進めていく際には、皆様にもご協力いただきたいと思いますのでよろしくお願いします。</p> <p>他にありますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>3点を述べさせていただきたいと思います。1点目ですが、一緒に住んでいる母が免許返納しました。返納したときには、タクシー券をもらえますが、1回限りになっています。普段の病院に行くときに、行きはバスを使って、帰りはタクシーを使っています。免許返納者を対象にしたタクシーの割引券1回限りではなく、継続していただけるような制度になれば、さらにバスとタクシーを併用するなんていう方も増えるのではないかと思いますので、考えていただければありがたいなと思います。</p> <p>2点目ですが、自宅付近をミーティングポイントとしており、ドアツードアに近い利用ということで、これが本来のデマンド交通というふうに思っております。ですので、ぜひ実現をお願いしたいと思います。また、記載の中に、AI オンデマンドとか ICT とありますが、簡単に説明していただければありがたいです。</p> <p>3点目ですが、このような非常にわかりやすいこの計画を立てていただきましたが、事前に配布しておいていただけると目をとおしてから会議に出席できますので、ご検討いただければと思います。以上です。</p>
<p>事務局</p>	<p>1点目の免許返納の促進については、担当部署と調整をさせていただきたいと思いません。</p> <p>2点目でご質問いただいた用語説明の前に補足させていただきますが、自宅付近に設けられるミーティングポイントと言うのは停留所のことです。この停留所を増やすことによって、高齢者を含めた市民が利用しやすい仕組みを構築できると考え、示させていただきました。また、パソコンやスマートフォンを使っての予約と考えられているかもしれませんが、コールセンターを設置して、電話で予約ができるような仕組みも考えております。</p> <p>用語についてのご説明をさせていただきます。AI オンデマンド交通とは、利用者が電話やスマートフォン等で行った予約内容（出発地、目的地）に対して、AI（人工知能）が最適な運行ルートや運行ダイヤ、乗り合いを考え、効率的な運行を行う公共交通の一つです。ICTはパソコンだけでなく、スマートフォンやタブレット端末など、様々な形状のコンピュータを使った情報処理や通信技術の総称となります。</p> <p>3点目の計画策定に係わる資料の事前配布については、計画のとりまとめ状況によりませんが、検討いたします。</p>
<p>会長</p>	<p>他にありますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>市営バスは一宮、境川、芦川の3路線がありますが、どのように運営しているのでしょうか。</p>

事務局	一宮循環バス、芦川バスは市から事業者に委託して運行してもらっています。境川巡回バスは自家用有償旅客運送という方式で、市が車両を用意して、運転手さんと契約して運行しています。
委員	一宮循環バスと芦川バスはどちらの事業者に委託しているのでしょうか。
事務局	一宮循環バスは有限会社一宮交通一宮観光サービス、芦川バスは富士急バス株式会社をお願いしております。
委員	一宮循環バスと芦川バスは市の負担額が大きいので、事業者と一緒に、運行ルートを検討すると効率化が図れるのではないかと考え、お聞きしました。
会長	他にありますでしょうか。
委員	笛吹市全体を見ているわけではありませんが、軽トラ（小型車）が入れる道に住宅が多く、加えて、高齢者も多い。だから、バスのような大きな車でなくて、小さな車で、家の近くまで来てもらえれば助かるんです。そのようにしていただきたい。
事務局	ありがとうございます。今後、市もそのような方向性で進めていきたいと考えております。
会長	他にありますでしょうか？ (他の質疑、意見なし) またお気づきの点等ございましたら、事務局へご連絡いただくということで、本日はまとめさせていただきますと思います。事務局については引き続き計画策定を進めていただくようお願いいたします。
会長	(2) その他 その他なにかございましたら、お受けをいたしたいと思います。
委員	運輸局から情報提供させていただきます。運輸局では優良団体表彰を行っています。直近では前橋市と北杜市が表彰を受けています。前橋市では市内バス会社6社で共同経営によって、効率化を図っている事例です。北杜市では、計画策定段階から地域住民（免許返納予定者が主となって）、運行事業者と一緒に交通会議の下部組織をつくり、デマンド運行の詳細について検討をしている事例です。バス停周辺の店舗に協力してもらって、快適な待合環境を実現して、集客につながっています。ぜひ、ご参考にいただければと思います。

事務局	<p>ありがとうございます。お話しいただいた取り組みを参考にしながら、本市でも実現に向けて進めていただきたいと思います。</p>
会長	<p>他にありませんでしょうか。</p> <p>(その他なし)</p> <p>議事は以上となります。ご協力どうもありがとうございました。</p>
事務局	<p>佐々木会長にはスムーズな議事進行ありがとうございました。</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 今後の公共交通会議開催スケジュール</p> <p>(スケジュールについて説明)</p> <p>委員の皆様から、何かありましたらお願いしたいと思います。</p> <p>(特になし)</p> <p>以上で会議は終了となります。ありがとうございました。</p>
11:05	5 閉会